

ボランティアさん3人でマジックショーを開催

6月18日の午後、第2こだまデイではマジックショーが始まりました。

仕切りの裏で各々の机を持参され、準備されてのマジックショーでした。

トランプのマジックでは、楽しい話や質問でどんどん利用者さんがひきつけられていきました。

スカーフのマジックでは、スカーフをロープに結ぶのを一人ひとりに結ばせて、ロープを伸ばすとすべてのスカーフが外れ、全員「うわーすごい！！」と拍手と大きな歓声が上がりました。

そのほか、たくさんのマジックを披露され、みなさん身を乗り出して夢中になって見えました。マジックショーをいろんな施設でされているとのことですが、こだまの利用者さんは拍手や声を出し、とても反応がよくて「やっている私たちも楽しくなってくる」とおしゃっていただきました。

利用者のみなさんの楽しそうな表情にスタッフ一同、とてもうれしくなりました。ボランティアで来ていただいた3人のみなさん、本当にありがとうございました。また、ぜひ来てください。お待ちしております。



**やまびこ・第2こだまデイサービスでは
調理・介護・ケアマネスタッフを募集中！
あなたも一緒に働きませんか？**

**資格のない方でも働きながら資格を取れます
まずはボランティアで参加しませんか
介護の実際がよくわかると評判です！
042-343-0456または042-349-3655に電話ください**

小規模多機能サービス／デイサービス／ホームヘルプ／移動サービス／介護支援センター

第2こだま通信

120号

2025年7月

小規模多機能サービス やまびこ
小平市津田町3-27-7
TEL 042-349-3655
FAX 042-349-3656

第2こだまデイサービス
小平市津田町1-12-8
TEL 042-343-0456
FAX 042-313-6605

《発行》特定非営利活動法人地域福祉ネットワーク 第2こだま
ホームページ <http://dai2kodama.org>

藤棚の下で憩い、話にも花が咲きます

第2こだま小規模多機能の5月のやまびこの散歩風景です。

今年は例年より早く咲いた藤の花ですが、とてもきれいに咲きました。この時期は、この藤棚の下で毎日お花見が出来るので、特に女性たちは盛り上がります。「この紫色が何とも言えないほど素敵な色だね」など、女性軍のテンションが上がり、みんなで歌を歌ったり、いつものラジオ体操もしっかり行っていたり？「ここに甘いものがあればもっと最高だね」などジョークも出て、いつもの散歩とは、違った雰囲気を楽しめました。

「来年も見に来ようね」と利用者の方々と硬く約束をしました。

季節は早くも暑い夏、言いたくなくても「アツイ、アツイ」の連発です。そんな中、少しでもさわやかな気分に使っていただきたく、少し前の藤の花を載せました。

みなさん、この暑い夏を元気に乗りきりましょう。どこかの大統領の傲慢な振る舞いなど、心を暗くさせることの多い世の中ですが、ちょっとでも楽しいこと、ゆかいなことを見つけてみんなで共有し、ほほえみながら、この夏を過ごしていきましょう。



介護のことなら何でも第2こだまにご相談ください

NP0第2こだまは27期総会を開催しました

第2こだまは非営利協同の介護事業法人です。総会が最高の決定機関です。決定には会員の過半数の賛同が必要です。どなたでも会費2000円を払えば会員になることができる民主的な仕組みです。もう第2こだまも四半世紀の歴史を刻んできました。第27期総会を6月8日開催しました。その報告を行います。

総会は滞りなく行われました。以下、討議・確認事項。（議案書を読みたい方はご連絡を）

- 1) 出席状況：10時開会の後、出席状況確認
会員55人中、17人出席（委任状提出27人）、賛助会員9人出席
会員の過半数（委任状含む）の参加により総会成立
- 2) 活動・事業報告：営業収支は150万ほどの赤字、しかし補助金収入等で300万の全体黒字。
やまびこの利用者は前年並み、デイの利用者は少し増、移送が大幅増
物価高のなか、調理スタッフの奮闘に感謝、値上げしないで済んだ。
- 3) 25年度事業方針：やまびこは月間利用者数が20人を下回らない努力を
デイは月間利用者数をもう1～2人増やす努力を
HH/移送は値上げもあり、大幅増の傾向は続くが無理はしない
スタッフの賃金改善は6月度から5%アップを基準に
夏の一時金0.7か月、冬の一時金0.8か月（冬は状況次第で増減有）
調理、介護スタッフの募集を続ける、理事報酬は現行通り
国・都・市に公費負担増、ケアに厚い社会造りを求めていく
- 4) 当面はデイの移転に全力：都市計画上に位置するデイ事業所は移転せざるを得ません。
これからも適当な物件を探します。
- 5) 地域とのつながりを大切に：「通信」の発行を続け、地域に配布します。
地域の高齢者の「しゃべり場」、お茶飲み会場を提供。
今年もバザーを開催
- 6) 理事・監事は2年任期のため役員改選はなく、事情により理事のひとりの退任確認。
一以上で総会終了、全議案採択一
- 7) 記念講演：「介護保険の現状と課題」と題して介護を良くする東京の会の事務局の大嶋雄介さんに45分の講演をしていただきました。介護保険の制度危機が深まっています。
それを利用者負担増、サービス削減で切り抜けようとする動きを事実資料で分析。
説得力がありました。特にこの間、インフレが進み、格差の広がりが顕著になってきたこと、介護スタッフの賃金改善が進まず、全産業平均賃金との格差が月単位で8万円を超えてきていること、東京はさらにひどく10万円程に格差が広がっていることの指摘、なるほど介護の現場に新しい人が入ってこないはずだ、と思われました。
（自分で勉強したい方は資料があります。）
- 8) 懇談会：弁当を食べながら、参加者全員の自己紹介、身の回り報告など懇談会を行いました。いつもそうですが、今回は特に利用者・家族のみなさんの参加が多く、懇談会で一人一人元気に話していただきました。協同の気持ちがあふれる話で、会場のみんなも元気をもらいました。

13時半解散

急募！！調理スタッフ！やってみようと思う方、連絡を！

100歳までブランコに乗るぞー



やまびこの利用者は元気いっぱいの方が多く、中でも92歳の堀れい子さんは、公園でブランコを見つけると、「乗ってきていい？」と可愛らしく聞いてきました。「え？」と最初は驚きましたが、自宅付近を散歩するときは、いつもブランコに乗っていたそうで、ブランコのキャリアは相当長い。これは、ギネス級かと思う程です。

そんな堀さんに質問「何歳までブランコに乗れるかな？」と聞くと、「もちろん100歳まで乗るぞー！」と拳を上げて断言していました。やまびこの中でも働き者で、いろいろ気が付いて手伝って頂いております。歩行も安定しており、元気いっぱいです。スタッフからも「とても良い年の取り方だね。」との声。これからも、ブランコに乗って元気で楽しく過ごしましょう。

学習会を開きました

6月17日土曜日、こだまケアマネジャーの仕事についての学習会をしました。

当日は外部講師を招いて、やまびこことこだまの職員合同で講師の先生のお話を聞く大変有意義な学習会になりました。印象に残っているお話の1つに、「ケアマネジャーは御



用聞きではないのです。」というお話があります。忘れがちですが一人一人にケアプランを立て、それが実行されるかどうかを見守り、できなければ見直して行く。先生のお話を聞き、私たち職員ももっとケアプランを意識した関わりをしていかなくては、と喝を入れていただきました。

介護労では不定期ですがこうした学習会を年に何回か開いています。職員はもちろんご家族や地域の方が、これってどうなの？と思うことを一緒に学んでいけたらと思っています。こんな学習会をしたい、という声を寄せてください。そして、機会があったらぜひご参加ください。